

第54号

平成27年 6月19日

市議会だより

■ 2月臨時会 ■ 3月定例会 ■ 5月臨時会

2月18日～19日

3月4日～20日

5月12日



発行・下田市議会 編集・議会だより編集委員会 〒415-8501 下田市東本郷1丁目5番18号 ☎0558(22)2220〈直通〉



第76回黒船祭(5月15日～17日)に 下田のご当地キャラ「ぺるりん」登場

米国ニューポート生まれのペンギンの妖精。太平洋で遊んでいたところ漂流してしまいキンメ船により下田港に水揚げされる。紆余曲折を経て下田商工会議所青年部が身元を引き受け現在ご当地キャラとして活動中。

新議長あいさつ

このたび、5月臨時会で、議長に推挙され、平成17年以来二度目の就任となりました。心新たに和を以て議会の役割を果たしていきたいと思っております。中央では景気が回復傾向で賑わいが見えてまいりましたが、当市ではなかなか活気が感じられないのが現状です。

下田は自然豊かな海や観光資源に恵まれておりますが、まだまだ十分に活用されず眠っているものが多くあると思います。日本一の金目鯛やイセエビ、アワビ等高級食材も手に入り易い所ですし、その他にも色々珍しいものも数多くあります。一度下田を訪れた方々が、また来たいくなるような「おもてなしの心」をもって観光に当たるべきと考えております。

議会も市民の皆様方も一体となり観光客に喜ばれ、いつもお客様が往来している街中になりたいと思っております。最後に市民の皆様方の率直なご意見はもとより、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



議長 森 温 繁 氏



副議長 竹内 清二 氏

議長に森 温繁氏
副議長に竹内清二氏

議会とともに

「快国」まちづくり

下田市長 楠山俊介



この度の下田市議会議員選挙に当たり、市民の皆様のご期待を担われ、めでたくご当選の栄を得られました議員各位に下田市を代表いたしまして、心からお祝いを申し上げます。

議会は民意を代表する機関であり、今後も議会議員と行政がこれまで以上に議論を尽くし、市政を支える両輪として市民協働で市民福祉の向上と本市の発展のためにご活躍いただきますようお願い申し上げます。

2011年3月に発生いたしました東日本大震災は、本市の厳しい財政状況に更に大きな影響をもたらしました。景気の長期低迷が続く中、企業の減収・減益や個人消費の落ち込みから、市内の経済状況の悪化は顕著となっており、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、安倍内閣は、地方創生に向け国と

地方一丸となり、対策を講じることとなりました。極めて厳しい状況にある自治体にとつては、新たな展望を拓くものであり、大きな期待を寄せるものであります。総合戦略を展開する上で、議会、市民の皆様とともに、自ら知恵を絞り、何をすべきかを見つめ直し、積極的に取り組んでいかなければならないと考えております。

議員各位のお力をお借りし、効率的な行財政改革を進め体力強化に努めるとともに、地域産業経済の活性化を進め、下田のまち創生のため、これまで以上に、「暮らす人も訪れる人も快適なまち『快国』下田」を目指し、まちづくりを進めてまいります。

今回の市議会議員選挙では、議員定数が1議席削減され13議席となったことから、議員お一人おひとりの責務がさらにその重みを増し、議会に寄せられる期待も高まっております。議員各位におかれましては、市民の皆様の市政に対する負託に応え、ご活躍いただきますようご期待申し上げます。

市民の皆様方には、今後とも議会及び行政に対しまして一層のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

議員名鑑



増田 清
無所属・会社顧問・議会運営委員長・産業厚生委員・下田メディカルセンター・大賀茂



鈴木 敬
無所属・飲食店経営・議会運営委員・総務文教委員・南豆衛生プラント組合・一丁目



伊藤英雄
無所属・自営業・総務文教委員・南豆衛生プラント組合・西本郷



大川敏雄
無所属・無職・産業厚生委員・下田メディカルセンター・蓮台寺



進士濱美
無所属・無職・産業厚生副委員長・下田地区消防組合・吉佐美



沢登英信
日本共産党・政党役員・議会運営委員・総務文教委員・下田地区消防組合・吉佐美



滝内久生
無所属・無職・議会運営委員・総務文教副委員長・南豆衛生プラント組合・柿崎



土屋 忍
公明党・電気工事業・総務文教委員長・南豆衛生プラント組合・箕作



小泉孝敬
無所属・無職・議会運営委員・産業厚生委員長・伊豆斎場組合・須原



橋本智洋
無所属・会社員・産業厚生委員・下田地区消防組合・一丁目



竹内清二
無所属・一級建築士・副議長・総務文教委員・南豆衛生プラント組合・一丁目



進士為雄
無所属・団体職員・議会運営副委員長・総務文教委員・伊豆斎場組合・吉佐美



森 温繁
無所属・仕出し・議長・産業厚生委員・須崎

議会運営委員会

■委員長 増田 清

■副委員長 進士為雄

■委員 滝内久生

小泉孝敬・鈴木 敬

沢登英信

一部事務組合

南豆衛生プラント組合議会

滝内久生・竹内清二

鈴木 敬・伊藤英雄

土屋 忍

伊豆斎場組合議会

進士為雄・小泉孝敬

下田地区消防組合議会

進士濱美・橋本智洋

沢登英信

下田メディカルセンター議会

大川敏雄・増田 清

議会内会派（◎代表）

自公クラブ

◎増田 清・小泉孝敬

森 温繁・土屋 忍

竹内清二・滝内久生

橋本智洋

日本共産党

◎沢登英信

明政会

◎大川敏雄・進士為雄

かいかく

◎進士濱美・鈴木 敬

政和会

議会を傍聴 しましょう

市議会への
ご意見ご希望を
お寄せ下さい

下田市議会機構図

議長 森 温繁
副議長 竹内 清二

総務文教委員会

■委員長 土屋 忍 ■副委員長 滝内 久生
■委員 進士 為雄・竹内 清二・鈴木 敬・伊藤 英雄・沢登 英信

産業厚生委員会

■委員長 小泉 孝敬 ■副委員長 進士 濱美
■委員 橋本 智洋・大川 敏雄・増田 清・森 温繁

議会事務局

■局長 永井 達彦 ■庶務兼議事係長 鈴木 諭
■議事係 坂部 琢 ■庶務係 望月 奈緒子



2月臨時会総括

2月18日から19日までの会期にて平成27年2月臨時会が開催されました。地方創生制度の先行型となる地域住民生活等緊急支援のための交付制度を活用した、プレミアム商品券発行事業や外国人旅行者向けの英語版総合パンフレット作成等委託など、平成26年度補正予算関連議案2件の審議が行われ、原案どおり可決されました。また下田市指定工事人組合より下田給食センター建設工事の発注に関する要望書が議長あてに提出されました。

3月定例会総括

3月4日から20日までの会期にて平成27年3月定例会が開催され、平成26年度補正予算関連議案6件、条例関係議案16件、平成27年度当初予算関連議案10件の審議等が行われました。

条例関係議案についての多くは、子ども子育て支援法など幼稚園保育所の運営に関わる上級法の改正によるところの条例改正です。

議第20号下田市子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の制定については、条例にて利用者負担額の上限のみを定め、具体的な額は規則に委任することとした原案に対し、その額を条例で明記し、改定には議会の決議を要することとする委員会修正案が総務文教常任委員会より提出され、本会議にて修正案が可決されました。

平成27年度的一般会計予算総額は90億2500万円で前年度に比べ7500万円減額となっており、歳入の主な内訳のうち市税が約27億7600万円と、前年度に比べ約6500万円の減となるなど、自主財源が前年度に比べ約1億7300万(4.6ポイント)の減となり、この結果歳入に対する自主財源比率は40.2%となり、地方交付税等依存財源にその多くを頼らざるを得ず、依然厳しい状況となっております。

支出のうち、昨年度行われた総合防災訓練の経費や庁舎建設基金への繰入等が大きく減額となりました。一方、道路や体育館等の維持管理費用

は増額となっております。また新規事業として依存財源に頼らない100%の自主財源を用いた1000万円を充てる商店街活性化事業補助事業が当局原案として提出されましたが、目的や運用基準等の説明に不明瞭なものがあり、本会議にて商店街活性化事業補助金1000万円を削除し予備費に充当するとして修正案が議員発議により提出され、賛成多数となり当局案は否決されました。また、本定例会には議員発議により下田市議会議員定数を14名から13名に削減するとして条例修正案が提出され、審議の結果賛成多数で可決されました。

総務文教 常任委員会

委員長 小泉 孝敬
副委員長 伊藤 英雄
委員 土屋 雄二 岸山 久志
大黒 孝行 土屋 忍
大川 敏雄

2月臨時会

平成26年度下田市一般会計補正予算委員会において地方

*企画財政課

創生におけるまち・ひと・しごと創生戦略等地域住民への多様な支援と地域振興事業、人的支援についての内容、今後の方法論について議論をしました。

■地域振興事業(下田市地方創生総合戦略策定支援業務委託)
1100万円

*福祉事務所

業務委託をどこへどんな形でするのか内容について議論し、広く市民の声をとりいれるための協議会の設置及びそのメンバー構成、方法論の確認をしました。

■子育て支援対策事業
470万円

*学校教育課

■認定こども園管理運営事業
130万円

主なものは、防災知識習得と防災用備品の補充にあてられるものです。

■子育て支援ネットワーク事業 90万円

主なものは、やさしいまちづくりのための文化会館、道の駅のオムツ交換所設置費用です。

■幼稚園管理事業310万円

主なものは、遊具撤去費及び防災の避難訓練費、交流型の園庭の整備費です。

3月定例会

平成26年度 下田市 一般会計補正予算

*企画財政課

■ふるさと応援基金

117万9千円
子育て、防災等7分野の基金に対する積立金です。

*学校教育課

■給食センター建設事業

9億6970万円
主なものは、給食センター建設工事(8億8730万5千円)建設工事管理委託(917万3千円)旧浜崎幼稚園解体工事(1215万円)施設管理備品(3896万3千円)車両購入(2113万3千円)等です。

なお、給食センターの建設については、委員会として再度の現地調査を行い、慎重に審議した結果、教育委員会学校教育課に対して次の3点を本会議の委員会報告の中で要望し検討を求めました。

- ① 工事道路、給食センター導入路には、子ども達の安全に配慮し、既存の道路を使うことなく別ルートの導入路設置の可能性について検討すること。
- ② 建設費については事業費の縮減を求める。
- ③ 太陽光発電機の設置の検討を求める。

条例

■議第10号 下田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について

新たに下田市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会を設置するためのものです。

■議第11号 下田市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

この条例は、公職選挙法の一部改正に伴う所要の改正及

び選挙長等の報酬の額を改めるためのものです。

■議第12号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

この条例は、教育委員会制度の改革に伴い教育長の報酬等の改正を行うものです。改正に伴う教育長の給料の額については2月の審議会の答申もあり諸情勢を鑑み、現行の月額54万5千円で据え置くこととするものです。

■議第13号 下田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
この条例は、給与制度の総合的見直しに基づき給料表の改正及び単身赴任手当の額を月額3万円を超えない範囲内と、また、加算額を7万円を超えない範囲内とするものです。

■議第16号 下田市立認定こども園条例の一部を改正する条例の制定について

子ども、子育て支援法の未施行部分の施行、及び就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正により、

幼保連携型認定こども園について、構成する保育所、幼稚園の施設の設置が不要となり単独施設となることから、構成施設の削除、入所手続、費用徴収等について、所要の整備を行うものです。

■議第17号 下田市立幼稚園条例の制定について

子ども、子育て支援法の未施行部分の施行、及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正により、不要となる認定こども園内の敷根幼稚園の規定を削除、及び幼稚園授業料徴収条例を廃止するとともに、単独施設で必要となる入所要件、保育料の徴収等を定めるものです。

■議第18号 下田市立保育所条例の全部を改正する条例の制定について

子ども、子育て支援法の未施行部分の施行、及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正により、不要となる認定こども園内の敷根保育所の規定を削除するとともに単独施設で必要となる入所要件、保育料の徴収等

を定めるものです。

■議第20号 下田市子どものための教育、保育に関する利用者負担額を定める条例の制定について

認定こども園、保育所及び幼稚園の保育料は国が定める基準の範囲内において市が定めると規定された。但しこの条例においては、料金の上限のみを規定することとし、具体的な料金の決定については、さらに規則に委任するとした提案理由が示されました。委員会としては本制度における利用者負担額の設定は、子育て支援の重要性を勘案した場合、市の施策として保護者に対する説明不足や応能割になることによる影響と規則(保育)、条例(幼稚園)の取扱いについて議案としてのチェック機能の3点について問題があり、よりよい案にするために十分な検討をした上で、適切な料金設定がなされるべきとの理由で修正案が提出されました。慎重に審査した結果、条例に対し別表を付して利用者負担額を現行どおりの月額6100円とした修正案が本会議で可決されました。

平成27年度一般会計予算

*企画財政課

■地域振興事業

4641万7千円

主なものは、寄附をいただいた方に対しての地場産品によるふるさと応援寄附返礼品関係等の620万円です。

■公共交通推進事業

1849万7千円

主なものは、自主運行バス補助金及び継続困難バス補助金です。

*施設整備室

■新庁舎等建設推進事業

3672万1千円

主なものは、一般職員3名の給与に加え、新庁舎等建設基本構想、基本計画等作成委託費875万3千円と新庁舎建設用地不動産鑑定評価委託費の199万8千円です。

*地域防災課

■防犯対策事業

1202万6千円

防犯灯約1800基の光熱費、修繕費等です。

■地域防災対策総務事務

1億2291万6千円

一般職員5名の給与に加え、津波避難ビル耐浪調査委託費2630万3千円です。

■地域防災組織育成事業

613万2千円

主なものは、自主防災会活性化事業補助金300万円、災害用避難施設整備事業補助金150万円、耐震シェルター（住宅内）整備事業費補助金75万円です。

■消防施設等整備事業

2113万円

主なものは、消防団ポンプ車購入費2000万円です。

■消防団第2分団詰所建設事業

4603万6千円

主なものは、第2分団（管轄地域：蓮台寺区、上大沢区、下大沢区）の3詰所を統合移転し、大沢に新築する建設工事費4390万円です。

*福祉事務所

■災害時要援護者支援対策事業

457万円

主なものは、避難行動要支援者名簿システム構築委託費215万9千円、名簿システム用機器購入費239万8千円です。

■母子家庭等援護事業

854万3千円

主なものは、母子家庭自立支援給付金130万円、母子家庭等医療費624万円、母子生活支援施設等措置費54万円です。

■生活保護適正実施推進事業

379万7千円

主なものは、レセプト点検委託42万8千円、生活保護システム改修委託費118万8千円です。

■生活困窮者自立支援事業

878万円

主なものは、自立相談支援委託費550万円、住居確保給付金307万8千円です。

*学校教育課

■放課後児童対策事業

894万3千円

下田小、稻生沢小の放課後児童クラブ運営費です。

■通学路安全推進事業

25万5千円

大賀茂小学校を対象に実施される通学路安全対策対策事業です。

■中学校管理事業

8756万5千円

主なものは、下田東中学校

屋内運動場改修工事費190

3万円、下田中学校屋内運動場改修工事費2024万8千円、中学校トイレ改修工事費100万円です。

■小学校管理事業

8642万5千円

主なものは、大賀茂小学校屋内運動場改修工事費857万6千円、朝日小学校屋内運動場トイレ洋式化工事費160万円、小学校トイレ改修工事費400万円、校医報酬等です。

*生涯学習課

■芸術文化振興事業

752万円

主なものは、市指定史跡下田城址の保護、保全を目的とした地形測量の実施の委託費442万8千円です。

産業厚生
常任委員会

委員長

竹内清二

副委員長

高橋富代

委員

鈴木 敬 沢登英信

増田 清 森 温繁

条 例

■議第24号 下田市急傾斜地

崩壊対策事業分担金徴収条例の制定について

静岡県または下田市が行う急傾斜地対策事業に関わる事業費については、これまで協力金として受益者負担金を徴収しておりましたが、条例によりこれを分担金としてその2分の1を市が負担することを決めました。これは平成27年4月1日の施行日以降に急傾斜地崩壊危険区域に指定された箇所に対する事業から適用となります。

平成27年度一般会計予算

*市民保健課

■住民基本台帳ネットワーク事務

952万6千円

主なものは地方公共団体情報システム機構への交付金831万9千円、住基ネットワーク用タッチパネル備品費90万円です。

■指定介護予防支援事業

936万8千円

主なものは、介護予防サービス計画原案の作成委託費591万9千円、ケアマネージャー1名の臨時雇賃金です。

■予防接種事業

516万1千7千円

インフルエンザや定期予防接種に関わる委託費です。

■健康増進事業

366万2千8千円

健康診断や各種がん検診の委託費のほか、訪問指導事業の費用です。

*環境対策課

■ごみ収集事務

1億469万1千1千円

一般職員7名の給与に加え、清掃作業員1名の臨時雇賃金、リサイクル分別収集委託費3600万円、粗大ごみ処理委託費146万2千3千円、可燃ごみ収集委託費3550万6千円が主なものです。

■焼却場管理事務

1億687万0千3千円

一般職員8名の給与に加え焼却施設維持管理に関わる経費（燃料費364万5千円、光熱水費314万2千8千円、修繕費1400万円、薬品代362万9千円）、焼却灰等処理委託費4205万6千円、清掃委託費69万1千2千円、精密機能検査委託費280万8千円、公害測定委託費29

4万6千円が主なものです。

■環境対策事務

412万9千円

主なものは、自動車騒音測定委託費100万円、住宅用太陽光発電システム10基分の設置費補助金120万円です。

*産業振興課

■農業振興事業

528万4千円

主なものは、青年就農給付金187万5千円です。

■中山間地域等直接支払事業

652万4千円

主なものは、中山間地域等直接支払交付金628万円です。

■花のまち下田推進事業

149万8千円

花協議会等に苗を配布する事業費です。

■林業振興事業

1079万3千円

主なものは、美しい里山づくり構想策定委託費300万円のほか、間伐事業補助金349万5千円、森林整備地域活動支援事業補助金324万円です。

■林道維持管理事業

1278万2千円

主なものは、林道寝姿山線

用地測量委託費1200万円です。

■有害鳥獣対策事業

1273万6千円

主なものは、2名の臨時雇賃金、有害鳥獣被害対策事業補助金120万円、鳥獣被害防止緊急捕獲等対策費288万円です。

■市営治山事業

420万円

須原地区西の沢治山工事の費用です

■下田地区漁港機能保全整備事業

1274万3千円

一般職員給与に加え、吉佐美漁港機能保全整備工事に関する設計委託費700万円です。

■商工業振興事業

188万3千円

主なものは、住宅リフォーム振興助成金400万円、下岡蓮枝プロジェクト推進事業補助金140万円、美味しいまちづくりプロジェクト推進事業補助金150万円、広告宣伝キャラクター費補助金150万円です。なお当局案では下田商工会議所が事業主体となる商店街活性化事業補助金1000万円が計上されておりましたが、当局からの説明及び質疑に対する回答にお

いて事業目的や運用基準等の説明に不明瞭なものがあり、委員会で協議した結果、本会議にてこれを削除し予備費に充当する修正案上程を条件に可決されました。

*観光交流課

■観光まちづくり推進事業

519万1千2千円

主なものは、総合パンフレット及び観光地図作成委託費69万4千円、下田市観光協会補助金3174万円、黒船祭執行会補助金1700万円です。

■広域観光推進事業

1369万9千円

1名の臨時雇賃金のほか、伊豆観光推進協議会伊豆南エリアDMO形成負担金175万円、伊豆半島ジオパーク推進協議会負担金270万円です。

■世界一の海づくり事業

1210万6千円

主なものは、夏期海岸対策協議会補助金1100万円、フリーダイビング下田大会補助金22万円です。

■観光施設管理総務事務

1846万4千円

市内各所の観光施設維持管理費用のほか、外浦公衆トイレ下水道接続工事費240万円が主なものです。

■多々戸温水シャワー施設管理運営事業

208万1千円

主なものは、多々戸温水シャワー施設清掃等委託費108万円です。

■爪崎水仙園整備事業

320万円

主なものは、水仙園植栽委託費65万円、水仙園整備工事費220万円です。

■伊豆半島ジオパーク推進整備事業

586万5千円

観光案内サイン等整備工事にかかる費用です。

■外ヶ岡交流館管理運営事業

2954万5千円

主なものは、修繕料330万円、指定管理料1780万円、EV急速充電器整備工事費800万円です。

*建設課

■土木総務事務

3684万3千円

一般職員給与に加え、市道699路線、橋梁203橋、河川165本等の管理費用です。

■道路維持事業

6035万9千円

市道の維持修繕工事及び資材にかかる費用のほか、市道土質調査委託費105万円、敷根1号線舗装改修工事費1910万円、道路構造物定期点検業務負担金1869万円が主なものです。

■交通安全施設整備事業

385万6千円

カーブミラー・ガードレール等の交通安全施設設置工事費350万円が主なものです。

■橋梁維持事業

7565万円

寝姿橋耐震補強工事（上部工）5720万円のほか、ゆのもと橋及び宮渡戸橋の長寿命化実施設計委託費1840万円が主なものです。

■都市計画総務事務

8163万7千円

一般職員給与や審議会等委員への報酬に加え、都市計画マスタープラン地域別構想推進プロジェクト委託費200万円、都市計画図GIS化事業委託費980万円が主なものです。

■伊豆縦貫道建設促進事業

579万円

下田市都市計画原案策定委

託費500万円が主なものです。

■都市公園維持管理事業

1億1363万8千円

主なものは、敷根公園指定管理料6773万3千円、松くい虫被害木伐倒処理委託費300万円、敷根公園改修工事費3720万円、車両購入費132万7千円です。

■市営住宅維持管理事業

1446万2千円

市営住宅の維持管理、修繕にかかる経費のほか、公営住宅等長寿命化計画作成委託費400万円が主なものです。

■耐震改修支援事業

1450万2千円

個人住宅や特性建築物等の耐震化・補強を促進するための事業にかかる経費です。

■急傾斜地対策事業

798万8千円

吉佐美多々戸、河内松尾、西本郷一丁目の事業負担金のほか、西本郷一丁目の測量委託費140万円が主なものです。

平成27年度特別会計予算

■下田市駅前広場整備事業特別会計予算 710万円

別会計予算

■下田市国民健康保険事業特別会計予算

38億5400万円

■下田市介護保険事業特別会計予算

24億7750万円

■下田市後期高齢者医療特別会計予算

3億1300万円

■下田市集落排水事業特別会計予算

2570万円

■下田市下水道事業特別会計予算

12億900万円

■下田市水道事業特別会計予算

12億960万円

5月臨時会総括

りました。

また、議員発議による条例改正案が可決され、議会運営委員会の定数が7人から6人に変更されました。

【人事案件】

◎固定資産評価員の選任
井上均氏（西中）を選任することについて、同意しました。

5月12日の会期にて平成27年5月臨時会が開催され、一般会計補正予算他2件の専決処分承認、6会計の繰越明許に関する報告、人事案件1件が当局より提出され、審議の結果承認・原案可決となりました。

また、議会内選挙及び議長選の選任により、P2とP3のとおり議会内人事が決定となりました。

3月定例会 一般質問

鈴木 敬（政新会）

（1）平成27年度施政方針について

（2）新庁舎建設とまちづくりについて

沢登英信（日本共産党）

（1）下田市立給食センター建設事業と学校給食について

（2）まちを元気にするため定員適正化計画の見直しについて

（3）防災対策と庁舎建設について

（4）介護サービス事業の充実について

伊藤英雄（政和会）

（1）子育て支援センター、下田スポーツセンターの移転について

（2）新庁舎建設候補地の防災対策について

（3）市庁舎移転後の跡地について

（4）地方創生事業と人づくりについて

大黒孝行（民友会）

（1）市長の政治姿勢について

（2）新年度施政方針と予算について

（3）自然との共生について

（4）下田市の諸課題について

岸山久志（自公クラブ）

（1）地方創生への下田市の取り組みについて

（2）子ども高齢者及び介護者の見守り安全安心対策について

（3）健康長寿を目指しての活性化まちづくりについて

高橋富代（自公クラブ）

（1）下田市政と市長の政治姿勢について

2月臨時会審議結果

番 号	2 月 臨 時 会 議 案 件 名	審議結果
議第1号	平成26年度下田市一般会計補正予算（第7号）	原 案 可 決
議第2号	平成26年度下田市集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	原 案 可 決

3月定例会審議結果

番 号	3 月 定 例 会 議 案 件 名	審議結果
議第3号	平成26年度下田市一般会計補正予算（第8号）	原 案 可 決
議第4号	平成26年度下田市国民健康保険事業特別会計補正予算（第6号）	原 案 可 決
議第5号	平成26年度下田市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原 案 可 決
議第6号	平成26年度下田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第5号）	原 案 可 決
議第7号	平成26年度下田市下水道事業特別会計補正予算（第4号）	原 案 可 決
議第8号	平成26年度下田市水道事業会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
議第9号	下田市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第10号	下田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第11号	下田市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第12号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原 案 可 決
議第13号	下田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第14号	下田市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第15号	下田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第16号	下田市立認定こども園条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第17号	下田市立幼稚園条例の制定について	原 案 可 決
議第18号	下田市立保育所条例の全部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第19号	下田市保育の実施に関する条例を廃止する条例の制定について	原 案 可 決
議第20号	下田市子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の制定について	修 正 可 決
議第21号	下田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
議第22号	下田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	原 案 可 決
議第23号	下田市地域包括支援センターの包括的支援事業の職員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原 案 可 決
議第24号	下田市急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例の制定について	原 案 可 決
議第25号	平成27年度下田市一般会計予算	修 正 可 決
議第26号	平成27年度下田市稲梓財産区特別会計予算	原 案 可 決
議第27号	平成27年度下田市下田駅前広場整備事業特別会計予算	原 案 可 決
議第28号	平成27年度下田市公共用地取得特別会計予算	原 案 可 決
議第29号	平成27年度下田市国民健康保険事業特別会計予算	原 案 可 決
議第30号	平成27年度下田市介護保険特別会計予算	原 案 可 決
議第31号	平成27年度下田市後期高齢者医療特別会計予算	原 案 可 決
議第32号	平成27年度下田市集落排水事業特別会計予算	原 案 可 決
議第33号	平成27年度下田市下水道事業特別会計予算	原 案 可 決
議第34号	平成27年度下田市水道事業会計予算	原 案 可 決
発議1号	下田市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決
発議2号	下田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決

5月臨時会審議結果

番 号	5 月 臨 時 会 議 案 件 名	審議結果
報第1号	専決処分の承認を求めることについて（平成26年度下田市一般会計補正予算（第9号））	承 認
報第2号	専決処分の承認を求めることについて（平成26年度下田市介護保険特別会計補正予算（第5号））	承 認
報第3号	専決処分の承認を求めることについて（下田市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定について）	承 認
報第4号	平成26年度下田市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	議 決 不 要
報第5号	平成26年度下田市国民健康保険事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	議 決 不 要
報第6号	平成26年度下田市介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	議 決 不 要
報第7号	平成26年度下田市後期高齢者医療特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	議 決 不 要
報第8号	平成26年度下田市集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	議 決 不 要
報第9号	平成26年度下田市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	議 決 不 要
議第35号	下田市固定資産評価員の選任について	同 意
発議第3号	下田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原 案 可 決

【表彰】

静岡県市議会議長会表彰
東海市議会議長会表彰

1月29日に静岡県市議会
議長会定期総会が富士宮市
で、また、4月15日に東海
市議会議長会が三重県四日
市市で開催され、土屋忍前
議長が正副議長4年以上の
一般表彰を受賞しました。

編集後記

今回から、議会だよりの編集委員として編集に参加させて頂く事となりました。「議会だより」は難しい、分かりにくい「などの声が聞かれます。多くの人に読んで頂けるよう、「分かりやすく」を心がけて編集して行きたいと思えます。どうぞ宜しくお願いいたします。（S）

編集委員会

◇委員長 土屋 忍
◇副委員長 小泉 孝敬
◇委員 滝内 久生
◇委員 進土 濱美
◇委員 竹内 清二